

2026年5月17日

(朝 10:30-11:30)

聖日礼拝

司会 城尾淳一 神学生

| | | |
|-------|------------------------------|----------|
| 前奏 | 全員黙祷 「新聖歌 23 番」 | |
| 招詞 | 申命記 9 章 8~9 節(旧 259 頁) | 司会者 |
| 頌栄 | ♪ 新聖歌 60 番 | |
| 主の祈り | | 全 員 |
| 使徒信条 | | 全 員 |
| 交読文 | 新共同訳 5 番 詩篇 19 篇 934 頁 | 司会者・全 員 |
| 聖書 | 出エジプト記 34 章 29~30 節(新 126 頁) | 司会者 |
| 讃美歌 | ♪ 新聖歌 428 キリストには代えられません | |
| 祈 禱 | 司会者による祈り | |
| | ♪ 子供達の祝福の為の賛美 484 番 | |
| 讃美歌 | ♪ 新聖歌 248 人生の海の嵐に | |
| メッセージ | 「神様の栄光を映し返す」 | 城尾淳一 神学生 |
| 讃美歌 | ♪ 新聖歌 185 来たれ誰も 証とお知らせの時間 | |
| 献 金 | ♪ 新聖歌 55 番 | |
| 頌 栄 | ♪ 新聖歌 63 番 | |
| 主の祈り | | 司会者・全 員 |
| 後 奏 | 全員黙祷 ♪新聖歌 59 番 | |



Youtube



Facebook



Home Page

出エジプト記 34 章「神様の栄光を映し返す」

【 神様の栄光を受けて輝くモーセ 】 イスラエルの民が「金の子牛」を造り、神様がお怒りになった後のお話です。モーセはシナイ山に登り、四十日四十夜、断食して神様と過ごし、神様の言葉を石板に書き記しました。山を下りたとき、モーセの顔は神様の栄光を受けて輝いていました。アロンと民はその輝きを見て恐れ、モーセは顔を覆いで隠し、幕屋で神様と会うときだけ外しました。

【 シナイ山への二度の登山 】 モーセは「金の子牛事件」の前と後で、それぞれシナイ山に登りました。一度目は、神様が石板を用意し、神様ご自身が文字を刻まれました。すべて神様が備えてくださった、恵みの形でした。金の子牛事件の後、モーセは民の赦しを乞うために再び山に登り、四十日四十夜ひれ伏して必死にとりなしをしました。石板も、モーセが削り、自ら書き記しました。神様の恵みは変わりませんが、契約の更新には人間の側からの能動的な応答が必要だということが示されました。

【 聖書の中の「40」】 聖書の「40」は、試練・悔い改め・準備期間を象徴する数字として繰り返し登場しこの規則性は、時代を越えて同じ数字が現れます。聖書には、こうした数字や繰り返しに込められた深いつながりがあります。

【 「顔の皮」というヘブライ語 】 モーセの顔が輝いた箇所、口語訳では「顔の皮」と記されており、ヘブライ語で「רוּחַ」(オール)、「輝いた」は「קָרַן」(カーラン)です。

【 栄光から遠ざかる・近づく 】 創世記 3 章 21 節に「主なる神は人とその妻とのために皮の着物を造って、彼らに着せられた」とあります。アダムとエバが罪を犯した後、神様が「皮」(רוּחַ・オール)の衣で二人を覆ってくださった場面です。その後、二人は神様の栄光の近くから遠ざかることになりました。一方、モーセは神様と語ったことによって、顔の「皮」(רוּחַ・オール)が神様の栄光を反射して輝き、神様の栄光に近づきました。

【 神様の栄光を映し返す 】 わたしたちは、日々神様から恵みを注いでいただいています。出エジプト記には、神様の霊が注がれて幕屋を建てる知恵・技能・理解力を与えられた人々が登場します。ベザレルには人に教える能力まで与えられ、名もない多くの人々も神様の賜物を用いて幕屋の建設に加わりました。わたしたちの顔がモーセのように輝くことはないかもしれませんが。しかし神様は、わたしたち一人ひとりに賜物を与えてくださっています。芸術、音楽、大工仕事、人を教える力、そうした技能も、聖書が語る神様の賜物です。才能は学びと練習と失敗を通して磨かれます。しかしその努力を続ける力も、環境も、神様が与えてくださる恵みの中にあります。大切なのは、その賜物を自分だけの栄光にしてしまわないことです。神様の恵みは報酬ではなく、一方的に与えられるものです。すでに与えられている恵みに感謝して、神様と人のために用いていきましょう。日々神様に感謝し、与えられた栄光を映し返しながら生きていけますよう、お祈りしたいと思います。

城尾淳一 神学生

主の祈り

天にまします我らの父よ、ねがわくばみ名をあげめさせ給え、御国を来らせ給え、御心の天になるごとく地にもなさせ給え。

我らの日用の糧を今日も与え給え、我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。

我らをこころみにあわせず、悪より救い出し給え。

国と力と栄とは限りなく汝のものなればなり。

アーメン

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり処女マリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に坐したまえり。

かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の生命を信ず。

アーメン

子供讃美歌 484 神様ありがとう

神さまありがとう 今朝受けた恵みと
心の糧を 感謝します
神の子供として 歩んでいけるように
いつもそばにいて お守りください

父なる神さま 御子なるイエスさま
御霊の神さまに ハレルヤ アーメン

日之影キリスト教会 週報



【住所】

〒882-0402 宮崎県西臼杵郡日之影町岩井川 2724-1

【献金口座】

- 宮崎銀行 高千穂支店 普通 117216 城尾マコト
- ゆうちょ銀行 店名 四一八 店番 418 普通 3873744
記号 14140 番号 38737441 城尾マコト